

ふりかえりプリント 10月第2週③

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$8 \times 9 = \boxed{} \quad 4 \times 3 = \boxed{}$$

$$9 \times 5 = \boxed{} \quad 6 \times 2 = \boxed{}$$

$$7 \times 9 = \boxed{} \quad 5 \times 8 = \boxed{}$$

② 計算をしましょう。

$$356 + 479 = \boxed{}$$

$$811 - 356 = \boxed{}$$

③ 計算をしましょう。

$$(20 - 8) \times 3 = \boxed{}$$

$$7 + 9 \times 4 = \boxed{}$$

④ 赤のテープは3mで、白のテープは赤のテープの4倍です。白のテープは何mですか。

答え

B 図形・測定

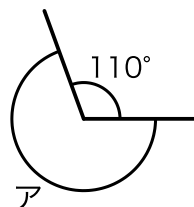
① 1dLは何mLですか。

答え

② 3kg200gは何gですか。

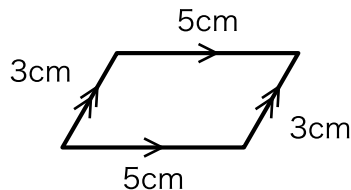
答え

③ 角アの大きさは何度ですか。



答え

④ 平行四辺形です。まわりの長さは何cmですか。



答え

C 数とデータ

① 10時25分の40分後は、何時何分ですか。

答え

② 6分の1が5こで、いくつですか。分数で書きましょう。

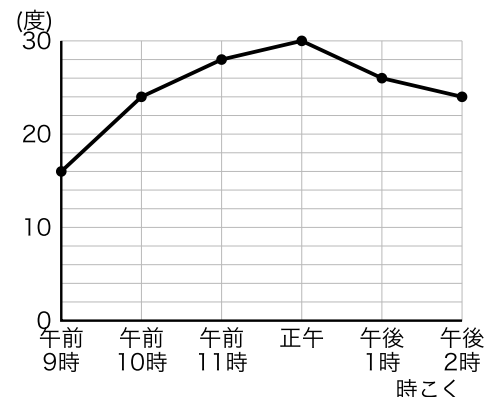
答え

③ 0.6と0.59では、どちらが大きいですか。

答え

④ すな場のすなの温度のグラフです。温度のへり方がいちばん大きいのは、何時と何時の間ですか。

すな場のすなの温度



答え

こたえ (おもて)

A

$$\textcircled{1} 8 \times 9 = 72$$

$$4 \times 3 = 12$$

$$9 \times 5 = 45$$

$$6 \times 2 = 12$$

$$7 \times 9 = 63$$

$$5 \times 8 = 40$$

$$\textcircled{2} 356 + 479 = 835$$

$$811 - 356 = 455$$

$$\textcircled{3} (20 - 8) \times 3 = 36$$

$$7 + 9 \times 4 = 43$$

$$\textcircled{4} 12\text{m}$$

B

$$\textcircled{1} 100\text{mL}$$

$$\textcircled{2} 3200\text{g}$$

$$\textcircled{3} 250\text{度}$$

$$\textcircled{4} 16\text{cm}$$

C

$$\textcircled{1} 11\text{時}5\text{分}$$

$$\textcircled{2} 6\text{分の}5$$

$$\textcircled{3} 0.6$$

$$\textcircled{4}$$

正午と午後1時の間

まちがえた問題は
消さずに、赤で書き
なおしましょう。

10月 第2週 (3まい目)

| ①=2年 ②=3年

③④=4年

4-10-2-3 v2



まちがいを見つけたら
教えてください

名前

音読サイン

もみがらのやくわり

いねの穂ほについている米こめつぶは、かたい皮かわに包つつまれています。この皮かわをもみがらといえます。もみがらを取りとのぞいて、はじめて中なかの玄米げんまいがででてきます。じやまなもののようですが、もみがらには大事だいじな役目やくめがあります。

一つ目ひとめは、中なかの実みを守まもることです。かたしもみがらがあると、虫むしが中なかまで入はいりにくく、しめり気けもふせげます。皮かわのついたままのもみは、玄米げんまいよりずっと長ながい間あいだ、いたまたままずまに保たもてます。

二つ目ふためは、取とったあとの使つかい道みちです。もみがらは、家かちくの小屋こやにしいたり、畑はたけの土つちの上うへにまいたりします。土つちにまくと、水みずがにげるのをふせぎ、草くさがのびるのもおさえます。焼やいてくん炭たんにすれば、土つちの中なかに空気くつきの通とおり道みちを作つくります。もみがらは軽かるいので、たくさんあっても運はこびやすく、こうした使つかい方かたが広ひろまりました。

皮かわをむいたら終おわり、ではありません。米こめを守まもり、そのあとは土つちに返かえる。もみがらは、二つふたの仕事しごとをしています。

(1) 「ふせげます」の意味に合うものを一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア 早く進めることができる

イ 外から見つけられる

ウ 二つに分けられる

エ 起こらないように、くい止められる

(2) もみがらの一つ目の役目は何ですか。一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア いねを高くのばすこと

イ 土をかたくすること

ウ 穂の数をふやすこと

エ 中の実を守ること

(3) もみがらを取りのぞくと出てくるものは何ですか。文しぶんょうから二字で書きぬきましょう。

(4) もみがらを畑の土の上うへにまくと、どんなよいことがありますか。文しぶんょうの言葉ことばを使つかって書きましょう。

--	--	--	--	--

書くときのポイント
よいことを二つ書かく。

「水みず」「草くさ」という言葉ことばを使つかう。

こたえ (うら)

問1 エ

問2 エ

問3 玄米

問4 (例) 水みずがにげるのをふせぎ、草くさがのびるのもおさえてくれる。

〈○のつけ方〉

問1～問3は、答えとびったり同じなら○。

問4は〈水みずがにげるのをふせぐ〉と〈草くさをおさえる〉の二つが書かけていれば○。

4-10-2-3 v2

4年 説明文